

令和 3年 7月 26日

公益財団法人テクノエイド協会 殿

(要望者)

〒 532-0003  
住所 大阪市淀川区宮原3-4-30 ニッセイ新大阪ビル17F

事業者名 積水ホームテクノ株式会社  
担当者所属 事業統括部 開発部 設備開発グループ  
担当者名 三上 彩  
電話番号 06-6397-3682  
電子メールアドレス aya.mikami@sekisui.com

### 介護ロボット等モニター調査事業 要望書

貴法人が福祉用具・介護ロボット実用化支援等一式の一環として行う「介護ロボット等モニター調査事業」について、下記の書類を添付して要望します。

#### 記

1. 介護ロボット等モニター調査事業 計画概要書
2. 会社概要（任意様式）
3. これまでの介護ロボット等に関わる開発実績がわかる書類（任意様式）  
※）実績がない場合は、提出不要

（本書類の取扱いと留意事項について）

- ご提出いただく「介護ロボット等モニター調査事業 計画概要書」は、介護施設等とマッチングする際、当協会のホームページを通じて、介護施設等へ公開いたします。  
従って、記載する内容は、公開可能な範囲で差し支えありませんが、具体的な記載がない場合には、マッチング先が現れない場合もあり得ることをご了承ください。
- 適切なお協力がいただける介護施設等とマッチングするためにも、記載内容は技術的な事に偏らず理解しやすいものとしてください。
- 当協会では記載内容や本事業に関わる各種の相談を承っております。
- 案件によっては、マッチング先が現れない場合もあり得ることをご留意ください。

## 介護ロボット等モニター調査事業 計画概要書

## 1. 申請者（企業）の概要等

企業名	積水ホームテクノ株式会社	
担当者名	三上 彩	
担当者連絡先	住所	〒532-0003 大阪市淀川区宮原3-4-30 ニッセイ新大阪ビル17F
	電話	06-6397-3682
	電子メールアドレス	aya.mikami@sekisui.com
主たる業種	浴室及び水回り環境設備製品の企画・開発・販売・施工・メンテナンス	
主要な製品	戸建向けユニットバス、介護施設向けユニットバス、入浴介助機器など	
希望する施設等の種類や職種等 希望施設に☑を入れてください 複数選択可	<input type="checkbox"/> 介護老人福祉施設：特別養護老人ホーム <input type="checkbox"/> 介護老人保健施設：老人保健施設、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 <input type="checkbox"/> 認知症対応型共同生活介護：グループホーム <input type="checkbox"/> 特定施設入居者生活介護：有料老人ホーム、軽費老人ホーム、養護老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、地域密着型特定施設入所者生活介護 <input checked="" type="checkbox"/> 居宅介護サービス：訪問介護、看護、デイサービス、リハ、福祉用具貸与サービス事業者、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護 等 <input type="checkbox"/> ショートステイ <input type="checkbox"/> 障害者福祉施設 <input type="checkbox"/> 医療機関：介護療養型、介護医療院、病院、リハビリテーションセンター 等 <input type="checkbox"/> その他：（ ）	
その他の希望	・モニター調査実施期間 1ヶ月程度 （事前確認・調査説明・機器設置・通常の入浴介助方法確認：2～3日、シャワー温浴システム使用期間：4週間） ※※ 調査実施可否は事前確認にて判断させていただきます ※※ ・事前確認は電話等でお客様の浴室状況についてお聞きします ・機器設置の際に訪問して、浴室状況・通常の入浴介助内容についてご確認します ・一週間ごとに電話にて介助内容を確認させていただき、ご利用者様と介助者様へインタビューいたします ・最終週は再度訪問してお話を伺います（訪問不可の場合は電話インタビュー） ・関西または東京圏（東京・埼玉・神奈川・千葉）での実施を希望いたします	

## 2. 申請機器の概要（可能な限り詳しくご記入ください。）

機器の名称（仮称）	シャワー温浴システム 切替弁タイプ
機器の概要 (写真を添付すること)	<u>想定する使用者、使用場面</u> ・浴槽に入らなくても身体を温められる入浴方法です。 ※基本的に介助者の方が付き添って使用する機器となります。 ・シャワー温浴システム(本体)にハンドシャワーがつき、本体とハンドシャワーの散水を切り替えて使えます。洗体から温まりの際の切り替えをスムーズに行えます



【左】シャワー温浴システム 【中】シャワーを浴びている様子 【右】切替弁で本体とハンドシャワーの散水方向を切り替える

**【対象となる方】**

- ・浴槽に浸かって温まりたいが、浴槽を跨ぐのが難しく、シャワー浴をしている
- ・自宅で入浴したい方
- ・見守りで入浴している方

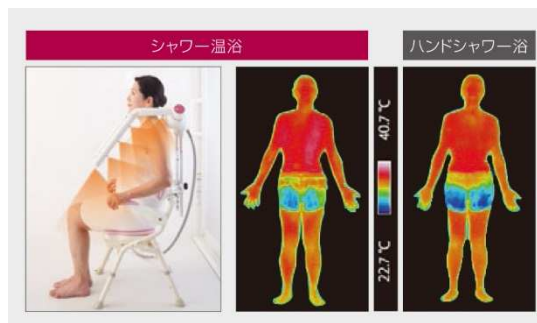
**【設置条件】**

- ・シャワー付きサーモ水栓金具であること
- ・洗い場設置寸法1100×800mm以上  
(扉可動範囲除く)

※設置可否については、事前に電話等で確認させていただきます。

**機能と使用方法、有用性**

- ・体を包み込むようなノズル配置のシャワーで広範囲に湯が当たり、温まります
- ・今お使いの水栓のシャワーに付属の「カチットジョイント」を取付けるだけでお使いいただけます



**類似する機器との相違**

- ・壁付タイプの商品と異なり、工事不要でお使いいただけます
- ・ご家族が入浴する場合は、機器をワンタッチで取り外し、折りたたんで収納できます



**当該機器と介護業務との関連性**

- ・利用者は浴槽に入らずに、椅子に座って全身にシャワーを浴びて温まるので、介助者は抱え上げ動作をせずに済みます。

現在の開発状況と課題	機器に関するリスクアセスメント（性能安全と利用安全の確保対策）
	社内や社外モニター調査の実績 別紙「シャワー温浴チェア 温浴効果入浴実験 結果概要」参照
	開発に関する当面の課題 介助者の負担軽減に関してご意見を伺いたいです。

### 3. モニター調査の概要

1. 調査のねらい	<p>以下について確認します。</p> <p>■利用者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自宅の浴室でシャワー温浴システムを使って温まることができる</li> </ul> <p>■介助者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ シャワー温浴システムを使用することで、介助者が浴槽出入りの介助をせずに済み、負担が軽減される</li> <li>・ 切替弁タイプで、自分に近い位置から水栓の切替操作ができる</li> </ul>
2. 調査概要	<p>1) 調査対象：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自宅の浴室で入浴したいが、浴槽を跨げずにシャワー浴で済ませている方</li> </ul> <p>2) 調査したい場面、場所：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用者の自宅の浴室</li> <li>・ 通常の入浴方法からシャワー温浴システムに変えることで、介助者が抱え上げせずに入浴介助を行うことができる</li> </ul> <p>3) 調査期間（日数）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事前確認・調査説明・機器設置・通常の入浴介助方法確認 : 2～3日</li> <li>・ シャワー温浴システムでの入浴（週2～3回を想定） : 4週間</li> </ul> <p>4) 調査実施台数：1台</p>

#### 4. モニター調査の実施手法（協力施設等へお願いしたい内容）

※本書のP8～9を参考にモニター調査の具体的な実施方法を記載してください。

注）5つの項目全てを行う必要はありません。（実施しない項目は「特になし」としてください。）

※モニター調査検討委員会等の審議により採択された場合には、当協会及び専門家によるアドバイスを行います。

1. 利用対象者の適用範囲に関すること	<p>【調査手法】  <input checked="" type="checkbox"/>観察法 <input checked="" type="checkbox"/>インタビュー法 <input checked="" type="checkbox"/>質問紙法 <input type="checkbox"/>その他：</p> <p>【想定する調査方法】                  現在想定している利用者と介助者の皆様の使用方法と機器が整合し、問題がないか確認します。</p>
2. 利用環境の条件に関すること	<p>【調査手法】  <input checked="" type="checkbox"/>観察法 <input checked="" type="checkbox"/>インタビュー法 <input checked="" type="checkbox"/>質問紙法 <input type="checkbox"/>その他：</p> <p>【想定する調査方法】                  ・事前確認：機器設置可能か事前に電話等で確認します。この時は訪問することはありません。また、通常の入浴方法をこの時に確認いたします                  ・実機設置：事前聞き取りで設置可の場合に、訪問して機器を取付けます。ご利用者様に服を着たまま実際に座っていただき、問題ないことを確認します。また通常の入浴方法で大変に感じていることを詳しくお聞きします。</p>
3. 機器の利用効果に関すること	<p>【調査手法】  <input type="checkbox"/>観察法 <input checked="" type="checkbox"/>インタビュー法 <input checked="" type="checkbox"/>質問紙法 <input type="checkbox"/>その他：</p> <p>【想定する調査方法】                  下記項目について、機器導入前後を比較して効果を把握します。                  ・入浴方法                  ・温まり度合い                  ・介助者の負担度(入浴回数・入浴介助時間・具体的に楽になった介助内容など)                  ※訪問できない場合は、記録用紙やアンケート用紙を配布して実施いたします。</p>
4. 機器の使い勝手に関すること	<p>【調査手法】  <input type="checkbox"/>観察法 <input checked="" type="checkbox"/>インタビュー法 <input checked="" type="checkbox"/>質問紙法 <input type="checkbox"/>その他：</p> <p>【想定する調査方法】                  機器自体の使い勝手、切替弁の使い勝手についてお伺いします。</p>
5. 介護現場での利用の継続性に関すること	<p>【調査手法】  <input type="checkbox"/>観察法 <input checked="" type="checkbox"/>インタビュー法 <input checked="" type="checkbox"/>質問紙法 <input type="checkbox"/>その他：</p> <p>【想定する調査方法】                  調査終了時に満足度と継続使用のご意向をご利用者様かご家族様へお伺いします。                  ※訪問できない場合は、アンケート用紙を配布して実施いたします。</p>
6. その他	<p>調査終了後に継続してご使用になりたい場合は、別途ご相談ください。</p>

(注) 必要に応じて記載欄を増やしてください。

## ■ 実験概要

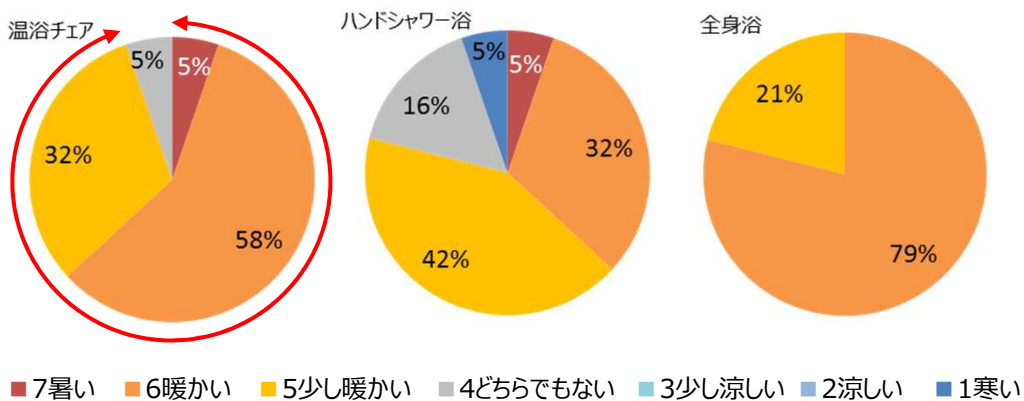
- ・目的 : シャワー温浴チェア (以下温浴チェア) がハンドシャワー浴よりも温浴効果があることを確認する
- ・実験方法 : 温浴チェアとハンドシャワーは湯温40°C7ℓ/分、浴槽浴は湯温40°Cで5分間入浴し比較
- ・被験者 : 20~60代の男性13人、60代の女性6人、合計19人の健常者
- ・実施時期 : 2018年8~9月

## ■ 実験結果

- ・温浴効果 : 温浴チェアはハンドシャワーより入浴時暖かく、湯冷めしづらいことがわかった

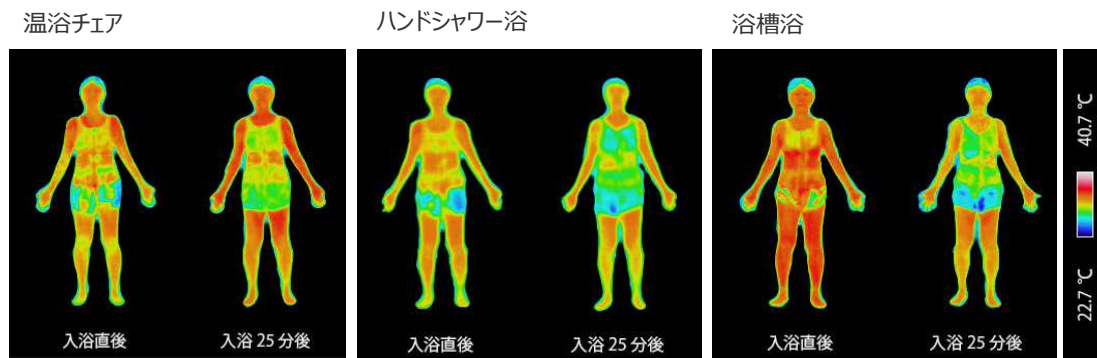
### (1) 温冷感主観評価結果 (入浴4分後)

温浴チェアは「暖かい」との回答割合が95%でありハンドシャワーよりも暖かいと回答が得られた。



### (2) サーモグラフィ測定結果

- ・入浴直後 : 温浴チェアはハンドシャワーよりオレンジ色の部分が多く、温まっている
- ・入浴25分後 : 脚部のオレンジ色が継続し、ハンドシャワーと比べ湯冷めしにくいことがわかった



## 積水ホームテクノ株式会社 会社概要

会社名	積水ホームテクノ株式会社
設立	2001年4月 (積水化学工業株式会社の住設部門と、住設に関わる販売会社6社が合併し設立)
資本金	3億6千万円
代表取締役社長	田中 伸弘
株主	積水化学工業株式会社 (100%出資)
本社	〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原3丁目4番30号 ニッセイ新大阪ビル17階
従業員数	416名 (2020年3月31日現在)
事業内容	「暮らしに快適と安心を」をお届けするための ・住宅設備機器の製造・販売 ・住宅用建材及び、関連部材の販売 ・商品付帯工事及び、建築関連工事 ・メンテナンス、リフォーム工事
取扱商品	戸建・集合住宅用浴室／洗面化粧台／介護向け厨房設備／浄化槽／給湯機
決算	3月
売上高	289億円 (2020年3月)
主な取引銀行	三菱東京U F J 銀行 大阪営業部
主要取引先	積水ハウス株式会社／旭化成ホームズ株式会社／住友不動産株式会社／住友林業株式会社／ 三井ホーム株式会社／各住宅資材専門商社 他
建設業許認可	許可番号：国土交通大臣許可 (般-29) 第8788号 許可年月日：平成29年10月24日
許可業種	建築工事業・大工工事業・屋根工事業・管工事業・内装仕上工事業・塗装工事業